

# 岡山県立大学シラバス管理システム 2009

## 外部設計書

上田 文太  
岡本 広大

2009 年 5 月 6 日

コメントby小宮山

図が使えていない。貼ってあるだけという感じがする。  
図中の矢印に説明がないので、どうしたときにどのページへ移るのがわからない

コメントby濱野

6章の図を3, 5章に入れた方が良くように感じた

# 目 次

1	開発期間	3
1.1	運用期間	3
2	開発者	3
3	画面推移の具体的な説明	3
3.1	「岡山県立大学シラバス管理システム 2009 トップページ」から	3
3.2	「科目一覧」から	3
3.3	「教員新規登録」から	4
3.4	「教員の削除」から	4
3.5	「所有教員の変更」から	4
3.6	「パスワード変更」から	4
3.7	「科目の削除」から	4
3.8	「新規科目の登録」から	4
3.9	「シラバス内容編集ページ」から	4
4	機能	4
4.1	機能一覧	5
5	各画面の構成、フォーム	5
5.1	岡山県立大学シラバス管理システム 2009 トップページ	5
5.2	使い方、注意事項	5
5.3	ログインエラーページ	6
5.4	科目一覧	6
5.5	新規教員の登録	6
5.6	教員の削除	6
5.7	所有教員の変更	6
5.8	パスワード変更	7
5.9	科目の削除	7
5.10	新規科目の登録	7
5.11	シラバス内容編集ページ	7
6	画面の推移図、キャプチャ画像	7

# 1 開発期間

2008 年 12 月 ~ 2009 年 3 月

## 1.1 運用期間

一般；2009 年 1 月 5 日 ~ 2009 年 1 月 7 日 教務員；2009 年 1 月 5 日 ~ 2009 年 1 月 9 日  
ただし、サポートは平日の昼間のみ。

# 2 開発者

M2；小宮山

B4；濱野、松村

B3；上田、岡崎、岡本、金子、近藤、松吉

後の図1,2と照らし合わせて説明するのが良と思われる。

# 3 画面推移の具体的な説明

本章では、画面上の推移について具体的に文章で説明する。以下、矢印の左側に書かれている項目をクリックすると矢印の右側に表記されているページに移動するという事を示す。

## 3.1 「岡山県立大学シラバス管理システム 2009 トップページ」から

- 「認証」(教員 ID とパスワードが正しい場合) 「科目一覧」
- 「認証」(教員 ID とパスワードが正しくない場合) 「ログインエラーページ」
- 「使い方・注意事項」 「使い方・注意事項」
- 「登録済の科目一覧」 「登録済の科目一覧」
- 「Get ADOBE READER」と書かれたバナー 「Adobe Reader ダウンロードページ」

## 3.2 「科目一覧」から

- 「新規教員の登録」 「新規教員の登録」
- 「教員を選んで削除」 「教員の削除」
- 科目名 その科目のシラバス内容を PDF で表示
- 「入力教員 (ID:Mail) の変更」 欄のメールアドレス 「所有教員の変更」
- 「編集」 「シラバス内容編集ページ」
- 「削除」 「科目の削除」
- 「新規科目登録」 「新規科目の登録」
- 「パスワード変更」 「パスワード変更」
- 「ログアウト」 「岡山県立大学シラバス管理システム 2009 トップページ」

### 3.3 「教員新規登録」から

- 「登録」(入力項目が正しい場合) 「教員登録完了」
- 「登録」(入力項目に誤りが有る場合) 「教員登録エラー」

### 3.4 「教員の削除」から

- 「削除する」(「所有ファイルもすべて削除」にチェックを入れていない場合) 「教員削除完了」
- 「削除する」(「所有ファイルもすべて削除」にチェックを入れた場合) 「教員削除完了(所有ファイルも削除)」
- 「削除完了」(教員を選択していない場合) 「教員削除エラー」

### 3.5 「所有教員の変更」から

- 「変更する」 「所有教員変更完了」

### 3.6 「パスワード変更」から

- 「変更」(入力項目が正しい場合) 「パスワード変更完了」
- 「変更」(入力項目に誤りが有る場合) 「パスワード変更エラー」

### 3.7 「科目の削除」から

- 「削除」 「科目削除完了」

### 3.8 「新規科目の登録」から

- 「登録」(入力項目が正しい場合) 「科目登録完了」
- 「登録」(入力項目に誤りが有る場合) 「科目登録エラー」

### 3.9 「シラバス内容編集ページ」から

- 「入力完了」(入力項目が正しい場合) 「PDF ファイル生成完了」
- 「入力完了」(入力項目に誤りが有る場合) 「PDF ファイル生成失敗」

## 4 機能

本章ではシラバスシステムが持つ機能について示す。

## 4.1 機能一覧

- ログイン・ログアウト機能  
ユーザのログイン・ログアウトを行う。
- 科目一覧表示機能  
登録されたシラバスの科目の一覧を表示する。
- シラバス内容編集機能  
シラバスの内容の編集を行う。
- 新規科目の登録、削除機能  
新規科目の登録やすでに登録されている科目の削除を行う。
- シラバス PDF 生成機能  
新規入力、編集又は科目一覧から指定されたシラバスから PDF の生成を行い、表示する。
- 管理者機能  
管理者ユーザに対して全ての科目のシラバスの編集を提供する。また教員の追加、削除を提供する。
- パスワード変更機能  
ログイン時のパスワードの変更を行う。
- 所有教員の変更機能  
科目を所有している教員の変更を行う。

それぞれの説明部分に図3～14を入れるとわかりやすいと思うのですが・・・。

無理に文章だけで表現しようとしなくとも

## 5 各画面の構成、フォーム

本章では各画面の構成、フォームについての説明を行う。

### 5.1 岡山県立大学シラバス管理システム 2009 トップページ

岡山県立大学シラバス管理システム 2009 トップページを図 3 に示す。

このページの中央部には 2 箇所のテキストボックスがあり、そこに教員 ID、それに対応したパスワードを入力して [認証] をクリックすることでシラバスシステムにログイン、科目一覧画面に移動することができる。また画面左下には使い方・注意事項、右側には登録済みの科目一覧、Adobe ダウンロードページ、メーリングリスト (バグ報告など) へのリンクを設けている。

### 5.2 使い方、注意事項

使い方・注意事項のページを図 4 に示す。

このページでは上部に各画面の使い方を、下部には注意事項を記述している。また最下部にある [戻る] をクリックすることで岡山県立大学シラバス管理システム 2009 トップページに移動する。

### 5.3 ログインエラーページ

ログインエラーページを図 5 に示す。

岡山県立大学シラバス管理システム 2009 トップページからうまくログインできなかった場合はこのページに移動する。うまくログインできなかった原因が示されており、[こちら] をクリックすることで岡山県立大学シラバス管理システム 2009 トップページに移動する。

### 5.4 科目一覧

科目一覧ページを図 6 に示す。

このページで学科ごとに科目が一覧になって表示されており、科目名をクリックするとその科目の PDF を作成し、表示する。科目名の右側にはその科目の入力教員が表示されており、この部分をクリックすると入力教員の変更ページに移動する。さらに右側には更新の有無を表示し、[編集]、[削除] をクリックするとその科目のシラバス内容編集ページ、科目の削除ページに移動する。それぞれの学科の最下部には新規科目の登録ページへのリンクが設けられている。

またページ最上部右側に新規教員の登録ページ、教員の削除ページへのリンク、ページ最下部右側にはパスワード変更ページへのリンクを設けておりここをクリックしてそれぞれのページに移動する。ページ最下部 [ログアウト] をクリックするとシラバス管理システムからログアウトし、岡山県立大学シラバス管理システム 2009 トップページに移動する。

### 5.5 新規教員の登録

新規教員の登録ページを図 7 に示す。

3 箇所の内最上部のテキストボックスにメールアドレスを入力する。中央にあるテキストボックスにパスワードを入力し、確認のためその下側にあるテキストボックスにも同じパスワードを入力する。この状態で [登録] をクリックすると新規教員の登録を行い科目一覧ページに移動する。また [リセット] をクリックすると 3 箇所のテキストボックスをクリアする。

### 5.6 教員の削除

教員の削除ページを図 8 に示す。

ページ中央部にあるリストから削除したい教員名を選択し、ページ最下部の [削除する] をクリックすることで教員の削除を行う。またリストの下部にあるチェックボックスにチェックを入れておくことでその教員の所有ファイルも全て削除する。

### 5.7 所有教員の変更

所有教員の変更ページを図 9 に示す。

ページ中央部にあるリストの中から新しい所有教員を選択し、[変更する] をクリックすると所有教員の変更を行い科目一覧ページに移動する。

## 5.8 パスワード変更

パスワード変更ページを図 10 に示す。

2 箇所の内上側にあるテキストボックスに新しく使うパスワードを入力し、確認のためその下側にあるテキストボックスにも同じパスワードを入力する。この状態で [変更] をクリックするとパスワードの変更を行い科目一覧ページに移動する。また [リセット] をクリックすると 2 箇所のテキストボックスをクリアする。

## 5.9 科目の削除

科目の削除ページを図 11 に示す。

テキストの下部にある [削除する] をクリックすると科目の削除を行い、科目一覧ページに移動する。また [削除せずに前の画面に戻る] をクリックしても科目一覧ページに移動するが、この場合科目の削除は行わない。

## 5.10 新規科目の登録

新規科目の登録ページを図 12 に示す。

ページ中央部にあるテキストボックスに科目名を入力し、下部の [登録] をクリックすると科目一覧ページに移動する。移動後は新規登録した科目名が一覧に追加されているのでそこから編集を行うことができる。また [登録せずに前の画面に戻る] をクリックしても科目一覧ページに移動するが、この場合は一覧に科目名が追加されない。

## 5.11 シラバス内容編集ページ

シラバス内容編集ページを図 13 に示す。

このページでシラバス内容の編集を行う。ページの上部から日本語教科名、英語教科名、担当教員、担当教員の連絡先、単位数、対象学生、概略、授業科目の目標、履修上の注意、授業計画、成績評価、教材、備考などを記入するテキストボックスを設けられている。単位数の欄はリストのなかより選択し、授業計画の記入方法についてはスケジュール形式か自由形式かを選択する。必要事項を入力して一時保存又は完了の欄にチェックを入れ、[入力完了] をクリックすると編集を終え、科目一覧ページに移動する。また [全てやり直す] をクリックすると全てのテキストボックスをクリアする。

## 6 画面の推移図、キャプチャ画像

本章では画面の推移図（図 1～図 2）、各画面のキャプチャ画像（図 3～図 13）を掲載する。

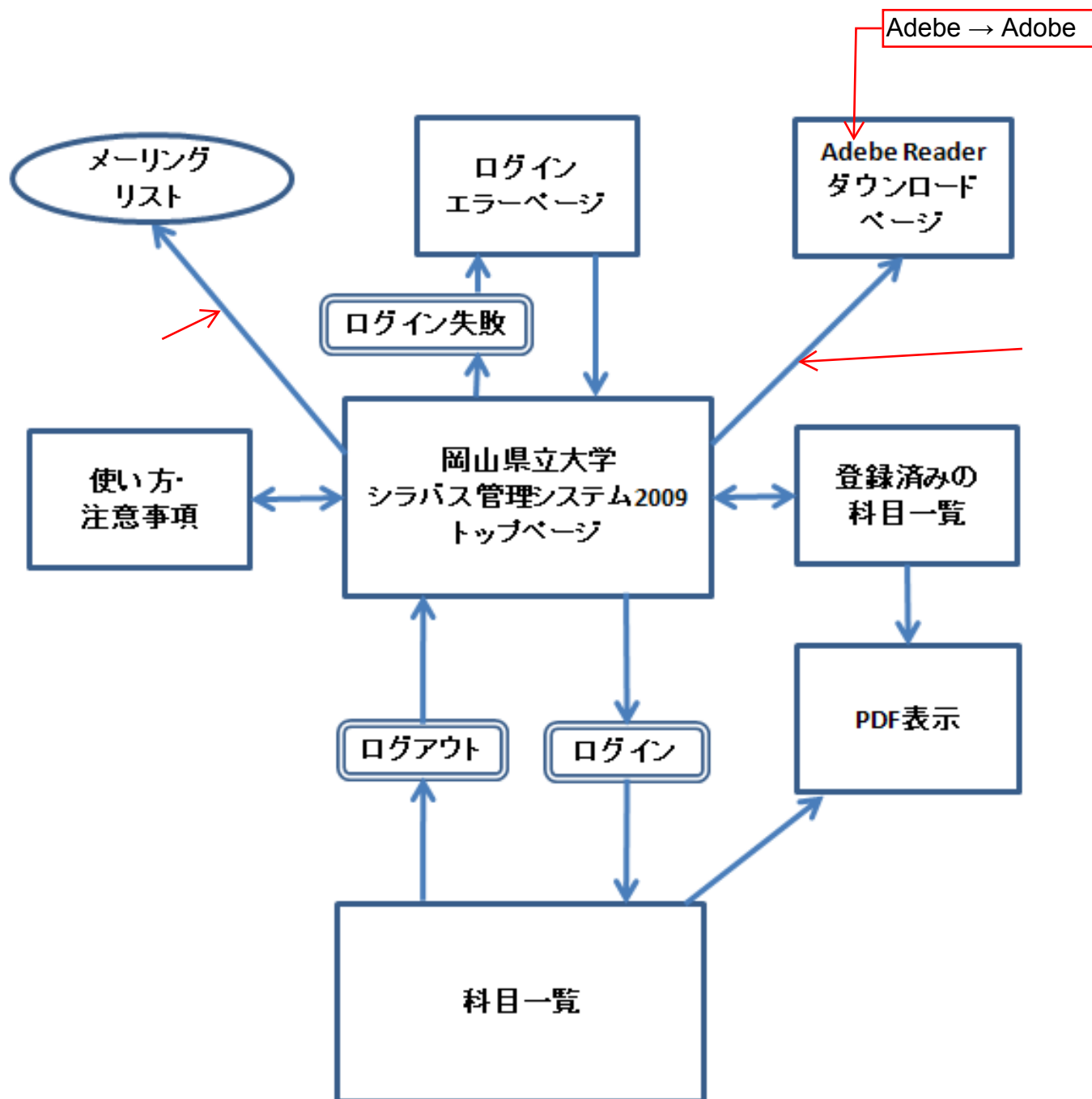


図 1: 画面の推移図 1



これはrootのときの図。  
管理者権限をもたない教員  
のときには表示されないも  
のがある。

教員登録完了の移動先が  
二つある。これでは、どうな  
るのかわかりません。

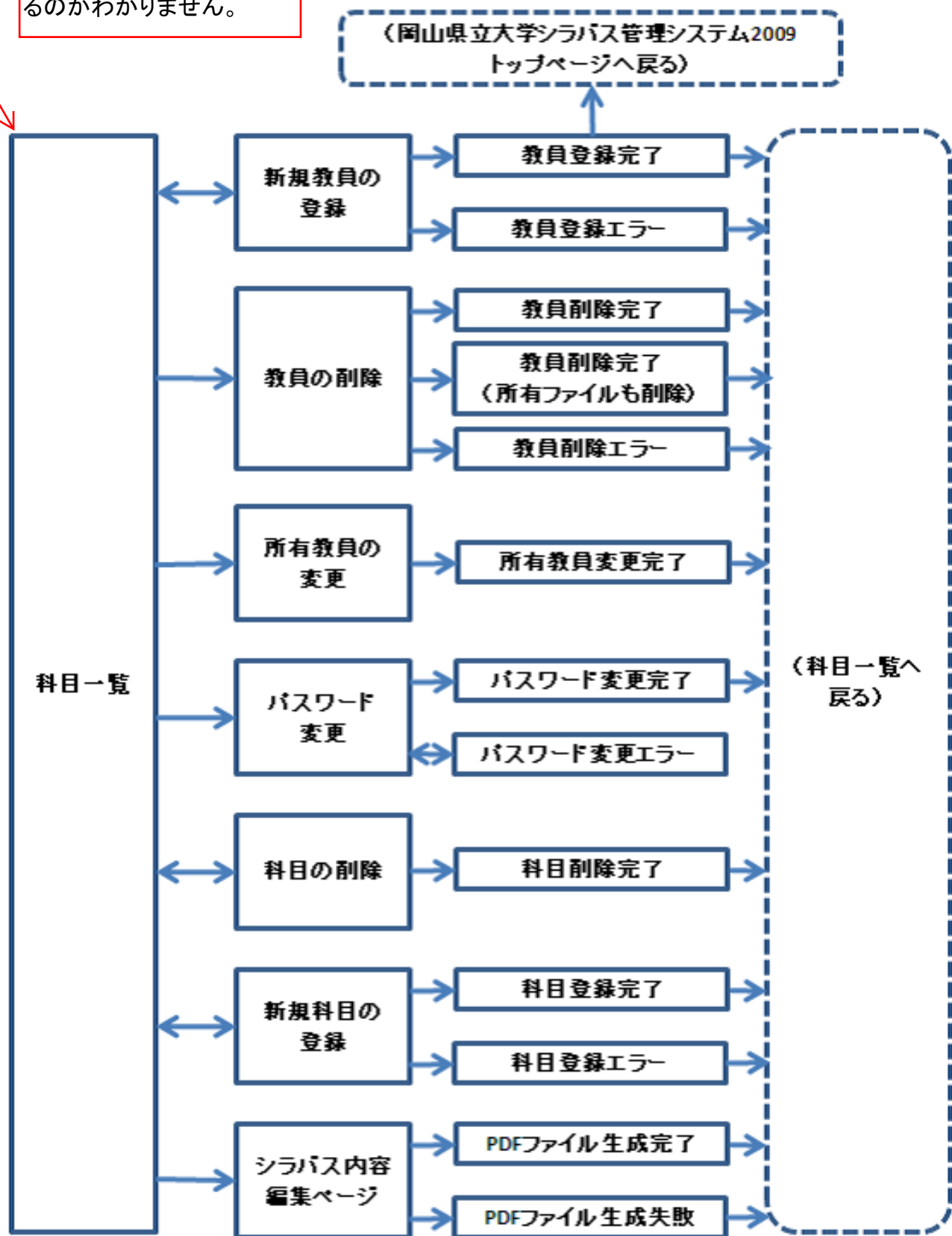
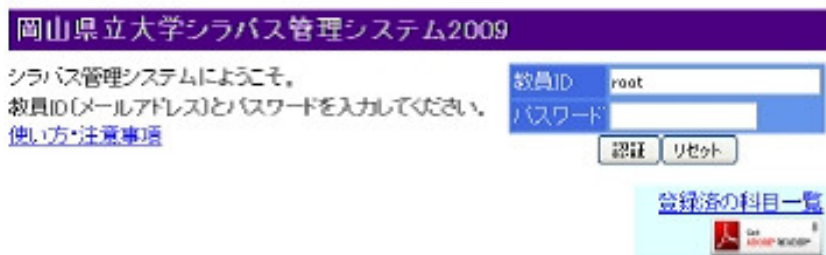


図 2: 画面の推移図 2



[メニューリスト](#) (バグ報告など)

Ver. 1.12rev01215264065

製作: Yokota Lab. (知能メディア工学研究室)

図 3: 岡山県立大学シラバス管理システム 2009 トップページ

## 使い方・注意事項

### 使い方

#### ● 認証 (ログイン)

トップ画面で教員IDとパスワードを入力し、認証をクリック。  
科目一覧が表示され、シラバスの編集や削除ができます。

#### ● 科目一覧

- ☐ 編集 → 作成中 (登録済) の科目の内容を編集できます。
- ☐ PDF → 編集した科目の仕上がりを確認することができます。
- ☐ 削除 → 作成した科目を削除します。

#### ■ 科目の新規登録

科目名を入力して登録をクリックすると新規に科目が登録できます。(登録した科目名がそのままシラバスの科目名になります。科目名は、シラバスの編集画面で変更できます。)

#### ■ パスワード変更

新規パスワードを入力して変更をクリックすると、パスワードの変更ができます。

#### ■ ログアウト

ログアウトしてトップ画面に戻ります。科目一覧に戻るにはもう一度ログインが必要です。

### 注意事項

- 授業計画において、記入方法が **スケジュール形式** か **自由形式** かを必ず選択してください。
- 担当教員の入力の項目では、1つの欄に一人の名前を入力してください。
- 教科書等の入力の項目では、複数になる場合は改行で区切ってください。
- 文字の入力に LaTeX の書式は使用できません。
- 編集を行ったら必ずPDFで確認してください。(PDFを確認するには、少なくとも一度は入力完了ボタンを押す必要があります。) PDFの閲覧にはAdobe Reader 7.0以上 (Adobe-Japan-1-5程度に対応した閲覧ソフト) を推奨します。
- **編集完了時、PDFが生成できなかったときは再度編集・完了を行ってください。**

[戻る](#)

図 4: 使い方・注意事項

教員IDまたはパスワードが未入力です。[こちら](#)からログインなおして下さい。

図 5: ログインエラーページ

科目一覧				
<div>新規教員の登録 教員を選んで削除</div>				
情報通信工学科				
科目名	入力教員(ID:Mail)の変更	更新完了	編集	削除
<a href="#">情報理論</a>	<a href="#">insl@coka-puac.jp</a>	未完了	<a href="#">編集</a>	<a href="#">削除</a>
<a href="#">トピック理論</a>	<a href="#">insl@coka-puac.jp</a>	未完了	<a href="#">編集</a>	<a href="#">削除</a>
<a href="#">技術英語</a>	<a href="#">insl@coka-puac.jp</a>	未完了	<a href="#">編集</a>	<a href="#">削除</a>
<a href="#">インターンシップ</a>	<a href="#">insl@coka-puac.jp</a>	未完了	<a href="#">編集</a>	<a href="#">削除</a>
<a href="#">卒業研究</a>	<a href="#">insl@coka-puac.jp</a>	未完了	<a href="#">編集</a>	<a href="#">削除</a>
<a href="#">確率統計</a>	<a href="#">noesho@kcsyufa.co.jp</a>	未完了	<a href="#">編集</a>	<a href="#">削除</a>
<a href="#">メカトロニクス</a>	<a href="#">root</a>	未完了	<a href="#">編集</a>	<a href="#">削除</a>
<a href="#">ロボット工学</a>	<a href="#">root</a>	未完了	<a href="#">編集</a>	<a href="#">削除</a>
<a href="#">光エレクトロニクス</a>	<a href="#">sakamoto@coka-puac.jp</a>	未完了	<a href="#">編集</a>	<a href="#">削除</a>
<a href="#">制御工学II&lt;制御工学IIA&gt;</a>	<a href="#">xein@coka-puac.jp</a>	未完了	<a href="#">編集</a>	<a href="#">削除</a>
<a href="#">制御工学I&lt;制御工学IA&gt;</a>	<a href="#">xein@coka-puac.jp</a>	未完了	<a href="#">編集</a>	<a href="#">削除</a>
<a href="#">システム同定</a>	<a href="#">xein@coka-puac.jp</a>	未完了	<a href="#">編集</a>	<a href="#">削除</a>
<a href="#">デジタル制御</a>	<a href="#">xein@coka-puac.jp</a>	未完了	<a href="#">編集</a>	<a href="#">削除</a>
<a href="#">通信伝送工学</a>	<a href="#">yamakita@coka-puac.jp</a>	未完了	<a href="#">編集</a>	<a href="#">削除</a>
<a href="#">通信方式</a>	<a href="#">yamakita@coka-puac.jp</a>	未完了	<a href="#">編集</a>	<a href="#">削除</a>
<a href="#">複素関数論</a>	<a href="#">graki@are.ous.ac.jp</a>	完了	<a href="#">編集</a>	<a href="#">削除</a>
<a href="#">&lt;情報通信工学実験II&gt;</a>	<a href="#">fuku@coka-puac.jp</a>	完了	<a href="#">編集</a>	<a href="#">削除</a>
<a href="#">基礎電磁気学</a>	<a href="#">fuku@coka-puac.jp</a>	完了	<a href="#">編集</a>	<a href="#">削除</a>
<a href="#">力学</a>	<a href="#">fuku@coka-puac.jp</a>	完了	<a href="#">編集</a>	<a href="#">削除</a>

図 6: 科目一覧

## 【教員新規登録】

教員ID登録  
メールアドレスを入力してください。  
パスワード設定  
半角英数字20字まで  
パスワードの再入力  
確認のためもう一度入力してください。  
登録 リセット  
[戻る](#)

図 7: 新規教員の登録

## 教員の削除

**Caution!!**  
教員を削除すると、今後の利用はできなくなります。所有ファイルも削除すると、再登録しても以前のデータは利用できません。

削除する教員を選択  
選択してください  
☐ 所有ファイルもすべて削除  
削除する


図 8: 教員の削除

## 所有教員の変更

情報理論の新しい所有教員を選択してください。

現在の所有教員: ina@coka-pu.ac.jpから  
root の所有科目に変更  
変更する

図 9: 所有教員の変更



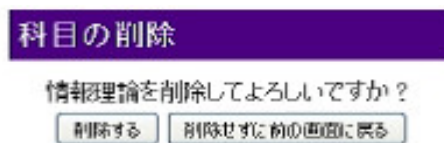
**パスワード変更**

教員ID  
root

新パスワード設定  
半角英数字20字まで

パスワードの再入力  
確認のためもう一度入力してください。

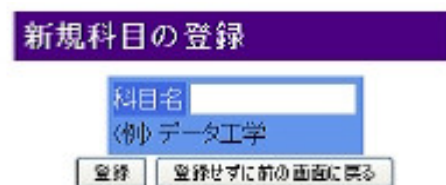
図 10: パスワード変更



**科目の削除**

情報理論を削除してよろしいですか？

図 11: 科目の削除



**新規科目の登録**

科目名

図 12: 新規科目の登録

## シラバス内容編集ページ

### シラバス登録確認・変更フォーム

旧科目名の括弧は<>でお願いします。

日本語科目名 (旧科目名)	情報理論		英語科目名 (旧科目名)	Information Theory																					
担当教員	稲井 寛	<input type="checkbox"/> 非常勤	担当教員への 連絡先	自室番号 2507	電子メール																				
単位数	2		自室番号		電子メール																				
対象学生	2年次生 (平成 年度以前入学生) (平成 年度以降入学生)																								
概略	<p>情報理論はデジタル化された後の情報の表現や伝送を、確率論に基づく数学的モデルを通して、一般的に扱う理論である。本講義では、まず、情報がある確率で発生する事象として捉え、その情報の量を定義する。そして、0と1の系列である符号を用いて情報を表現する。</p> <p>講義の前半では、ある情報をその意味を変えずに可能な限り短い符号系列で表現する手法（圧縮の原理）について考察する。これに対して、後半では、冗長な符号系列を付加することにより、伝送中に発生するビット誤りの検出・訂正が可能となることを示す。</p>																								
授業科目の 目標	<p>1 計算機で受理・蓄積・加工される情報(0と1の系列で表現された符号であることを理解する。</p> <p>2 情報源から発せられる情報量、通信路が伝送する情報量について理解する。</p> <p>3 情報源や通信路のモデルを通して、実際のシステムを定量的に評価するためのモデル化の一手法に触れる。</p> <p>4 通常の定理と「存在定理」の違いを理解する。</p>																								
履修上の注意	<p>(履修の要件) 確率論の基礎的な知識が必要となるので、「確率統計」を修得していることが望ましい</p> <p>(その他) 授業計画にあげた項目に従って講義を行う予定であるが、番号は必ずしも一回分の講義に対応している</p>																								
授業計画の 記入方法	<p><input checked="" type="radio"/> スケジュール形式(推奨) <input type="radio"/> 自由形式</p>																								
	<p>スケジュール形式</p> <table border="1"> <tr><td>1.</td><td>概要説明</td></tr> <tr><td>2.</td><td>情報の量(1) エントロピー</td></tr> <tr><td>3.</td><td>情報の量(2) 条件付エントロピー、結合エントロピー</td></tr> <tr><td>4.</td><td>情報の発生(1) 情報源のモデル化、無記憶情報源</td></tr> <tr><td>5.</td><td>情報の発生(2) 記憶のある情報源</td></tr> <tr><td>6.</td><td>情報の表現(1) 符号</td></tr> <tr><td>7.</td><td>情報の表現(2) クラフトの不等式、マクミランの不等式</td></tr> <tr><td>8.</td><td>情報の表現(3) コンパクト符号の構成法、情報源符号化定理</td></tr> <tr><td>9.</td><td>情報の表現(4) ハフマン符号、符号の効率と冗長度</td></tr> <tr><td>10.</td><td>情報の伝送(1) 通信路のモデル化</td></tr> </table>					1.	概要説明	2.	情報の量(1) エントロピー	3.	情報の量(2) 条件付エントロピー、結合エントロピー	4.	情報の発生(1) 情報源のモデル化、無記憶情報源	5.	情報の発生(2) 記憶のある情報源	6.	情報の表現(1) 符号	7.	情報の表現(2) クラフトの不等式、マクミランの不等式	8.	情報の表現(3) コンパクト符号の構成法、情報源符号化定理	9.	情報の表現(4) ハフマン符号、符号の効率と冗長度	10.	情報の伝送(1) 通信路のモデル化
1.	概要説明																								
2.	情報の量(1) エントロピー																								
3.	情報の量(2) 条件付エントロピー、結合エントロピー																								
4.	情報の発生(1) 情報源のモデル化、無記憶情報源																								
5.	情報の発生(2) 記憶のある情報源																								
6.	情報の表現(1) 符号																								
7.	情報の表現(2) クラフトの不等式、マクミランの不等式																								
8.	情報の表現(3) コンパクト符号の構成法、情報源符号化定理																								
9.	情報の表現(4) ハフマン符号、符号の効率と冗長度																								
10.	情報の伝送(1) 通信路のモデル化																								

図 13: シラバス内容編集ページ

ボタン、アンカーが表示されていない。